

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題を
お寄せください。
役場企画振興課まで（電話72-0332）



学園生に終了証が手渡される

89人に終了証

おしどり学園閉講式

生涯学習の推進と互いの親睦を図ろうと開かれている「おしどり学園」の閉講式が12月10日、町公民館で行われました。

式では、講座に参加した89人の受講生に終了証と休まず全講座に出席した13人に皆勤証が手渡されました。

式後は懇親会が行われ、学園生たちは楽しかった4月からの出来事を振り返っていました。

同学園は、町内のおおむね60歳以上の人を対象に毎月1回行われています。

地図上で災害時を考える

黒坂地区自主防災委員会

自分たちの地域は自分たちで守ろうと12月4日、黒坂地区自主防災委員会（福田和也会長）が、地図上で災害時の対応を考える「簡易型災害図上訓練」を行いました。同委員会関係者ら約30人は、数人の班に分かれ消火栓や高齢者宅、防火水槽、避難所など防災に関係するものを住宅地図の上に印をつけていきました。

参加者は、出来上がった防災地図を囲みながら、地域の現状を再確認したり、課題や目標を考えるなど防災意識を高めました。



地図に書き込みながら地域の災害対策を考える

胡弓とピアノの演奏がやさしい音色を生む



中国悠久の音色にうっとり

胡弓演奏会

中国の伝統音楽で日本でも人気の弦楽器「胡弓」を演奏する賈鵬芳（ジャー・パンファン）さんの「胡弓演奏会」が11月19日、町文化センターで開かれました。演奏会は2部構成で、「柳島之風」や「花」「シルクロードのテーマ」など全12曲を披露しました。

この日は、ピアノニスト渡辺朋子さんが伴奏。2人の優雅で安らぎを与える音色が来場者を包み込みました。

桜の名所 塔の峰公園を守る



きれいな花を咲かせてと願いを込めて植えていく

桜が咲き乱れる美しい公園を守るうと11月23日、町商工会員8人が、ボランティアで塔の峰公園内の環境整備を行いました。

桜の名所として知られる同公園も年々桜が老木化し、枯れ木が目立つようになっていたため、町商工会員が環境整備を企画。高さ3メートル程度の桜の苗木10本を植えたり、周辺の草刈りなど2時間のボランティア作業に汗を流しました。

写真 = 富田会長（右）、優勝した加藤さん（左）



秋空の下ナイスショット

町秋季ゴルフ大会

10月31日、神郷カントリークラブ（岡山県）で日野町秋季ゴルフ大会（町体育協会ゴルフ部主催）が開かれました。

参加者たちは、秋空の下でナイスショットを連発。心地よい汗を流しながら、互いの親睦を図りました。大会結果は次のとおりです。

優勝〓加藤敏孝さん、2位〓森田勝彦さん、3位〓梅林知博さん、4位〓渡辺不二夫さん、5位〓富田弘文さん、6位〓柴原保明さん



命の大切さについて話す江口久さん

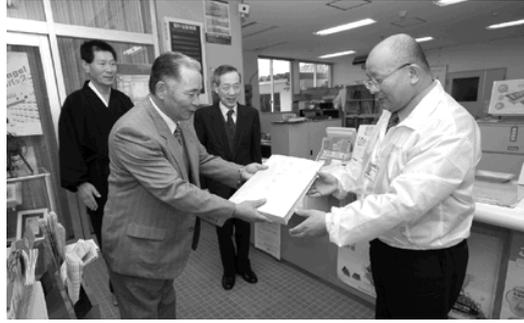
命の大切さ話し合う

町人権・同和教育研究会

暮らしに生かす人権・同和教育の実践をテーマに11月25日、第29回町人権・同和教育研究会を、町文化センター、役場、開発センターで開きました。

公演では、「共に生きる社会の実現をめざして」と題して、愛媛県四国中央市晴雨館長の江口久さんの話を聞きました。その後、各会場に分かれ、身の回りの差別を点検しながら話し合いました。

町内事業所を訪問し、人権尊重を呼びかける人権擁護委員



相手の立場を考慮して

人権擁護委員が事業所訪問

差別のない、明るいまちを目指そうと人権週間の期間中（12月3日から9日まで）12月6日、人権擁護委員が町内事業所を訪問し、人権尊重の啓発活動を行いました。

この日は、人権擁護委員の安達嘉夫さん（根雨）、山田厚弘さん（津地）、鳥居良光さん（黒坂）3人が、町内事業所19か所を訪問。啓発のチラシなどを手渡ししながら、人権尊重を呼びかけました。

人権擁護委員は、国から委嘱を受け、人権相談（毎月1回）や広報活動など人権尊重の啓発活動に励んでいます。

ふるさとの活性化について意見を出し合う



ふるさとの将来を熱心に語る

ひの郷会ふるさと交流会

日野町出身者など関西地区在住者で構成する、ひの郷会（右本次郎代表世話人）の会員22人が、11月27日・28日の2日間、日野町を訪れ、ふるさと交流会がリバーサイドひの（下樓）で開かれました。

地元日野町からは、JA鳥取西部日野町支所職員、商工関係者、地域の団体、町職員など19人が出席し、まちの活性化について熱心に話し合いました。

ひの郷会は、日野町と関西地区に住む町出身者などのパイプ役として平成4年に発足。大阪府、兵庫県を中心に90人の会員で構成しています。まちの情報提供、懇親会などを通じて交流を深めています。